

第82回人材活性化委員会、第141回教育研究会

神奈川県能力開発センターに於ける知的障害者の職業訓練施設の取組事例と見学

人材活性化委員会と教育研究会の合同にて、神奈川県能力開発センターに於ける知的障害者のための職業訓練施設の取組事例と見学を実施した。

同センターでは、全寮制の集団生活を通して社会人として必要な労働習慣や協調性及び社会性を身に付け、一人ひとりの適性或能力に応じた職業的自立を目指す訓練を実施している。訓練期間は2年間で、1年次は職業基礎科として学び企業での職場体験実習も行う。2年次は能力と適性に合わ



訓練する様子を見学する参加者

事業紹介の場で配膳の訓練を行う訓練生



せて3科に分かれ、技能向上とマナーを体得し、ハローワークと連携して就職を目指す。修了時にはほぼ全員が就職し、全修了生の8割以上が企業で修了。就職後も指導員が企業を訪問し就労定着指導を行うほか、再就職支援も行っている。参加者からは、「センターの活動やアフターフォローの内容がよく理解できた」「訓練生が生き活きと訓練を受けていた」等の感想をいただいた。